

教科・科目	学年学科	単位数	教科書	使用教材
保健体育 体育	3年 全学科	2	現代高等学校保健 体育改訂版 (大修館書店)	体育簿 (富山県高等学校体育保健学会)
科目の概要と 目標	各種の運動の合理的な実践を通して運動技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにするとともに、からだの調子を整え、体力の向上を図り、公正、協力、責任などの態度を身につけ、生涯を通じて継続的に運動ができる資質や能力を養う。			
単元	学習内容	到達度目標		
集団行動	基本姿勢・列の増減	・集団の中で規律ある行動をとる態度を養う。		
体づくり運動	体ほぐし運動	・運動を通して自分や仲間のからだや心の状態に気づき、からだの調子を整え、仲間と楽しく交流する。		
	体力を高める運動	・各種の運動・スポーツ種目に関連する体力および健康に関連する体力の向上ができるようにする。		
陸上競技	短距離走 持久走	・自己の能力に応じて技能を高め、競技したり、記録を高めたりできるようにする。互いに協力するとともに、公正な態度がとれるようにする。また、安全に練習ができるようにする。		
選択Ⅰ	【球技】 サッカー ソフトボール 硬式テニス 【ダンス】 創作ダンス	【球技】 ・チームの課題や自己の能力に応じた技能の向上、戦術・作戦を生かした攻防の展開ができるようにする。互いに協力するとともに、勝敗に対して公正な態度がとれるようにする。また、安全に練習ができるようにするとともに、計画的な練習や試合の企画・運営ができるようにする。		
選択Ⅱ	【球技】 バドミントン バレーボール バスケットボール 【ダンス】 創作ダンス	【ダンス】 ・表したいテーマを全身の動きで自由に表現する創作ダンスの特性を理解し、自己の能力に応じた課題をもって、いろいろなテーマによる即興表現を工夫したり、気に入ったテーマを作品にまとめたりして、みんなで楽しく交流し、発表することができるようにする。		
体育理論	豊かなスポーツライフ の設計の仕方	・スポーツについての総合的な理解を通して、その知識を運動の主體的、合理的、計画的な実践に活用できるようにするとともに、生涯を通してスポーツの振興発展にかかわることができる資質や能力を育てる。		